

平成28年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 末澤 壽一

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 経理財務部長 (氏名) 長谷川 佳孝

TEL 06-7525-3042

四半期報告書提出予定日 平成28年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	593,092	△3.4	23,432	1.6	21,870	△1.2	14,749	△4.0
28年3月期第2四半期	613,692	5.5	23,062	9.7	22,146	13.2	15,366	2.0

(注)当社株主に帰属する四半期包括利益 29年3月期第2四半期 9,557百万円 (△28.6%) 28年3月期第2四半期 13,376百万円 (△24.1%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
29年3月期第2四半期	円 銭 72.40	円 銭 67.97
28年3月期第2四半期	75.44	70.81

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(注)本資料におきましては、会計基準書205「財務諸表の表示」に基づき、平成29年3月期第2四半期に非継続となった事業について、平成28年3月期第2四半期の数値を一部組替えて表示しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	690,956	363,769	359,357	52.0	1,764.05
28年3月期	682,855	361,360	356,353	52.2	1,749.36

(注)「株主資本」については「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	33.00	33.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	46.00	46.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,200,000	△2.4	51,000	3.6	47,000	33.1	32,500	49.2	159.54	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)対前期増減率につきましては、会計基準書205に基づく組替再表示後の数値を元に算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無

詳細は【添付資料】4ページ「2.その他の情報(3)会計方針の変更、(4)四半期連結財務諸表の作成基準」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	204,000,000 株	28年3月期	204,000,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	288,632 株	28年3月期	295,049 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	203,706,179 株	28年3月期2Q	203,700,644 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期決算レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、さまざまな要因によってこれら予想や計画とは大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控え下さい。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信【添付資料】4ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更	4
(4) 四半期連結財務諸表の作成基準	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第 2 四半期連結累計期間】	6
【第 2 四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結包括利益計算書	8
【第 2 四半期連結累計期間】	8
【第 2 四半期連結会計期間】	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
【第 2 四半期連結累計期間】	10
【第 2 四半期連結会計期間】	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(8) 非継続事業に関する注記	11
補足資料	補 1～補 7

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日 T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・平成 28 年 11 月 7 日 (月) ・ ・ ・ ・ ・ 機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第 2 四半期のわが国経済は、景気は弱さも見られるものの、政府の経済政策等による雇用環境の改善等により緩やかな回復基調が続きました。その一方で、世界各国の景気の下振れや、為替や株式相場の動向など経済環境の先行きは、依然として不透明な状況が続いています。

当業界におきましては、原材料の価格が落ち着きを見せたものの、国内における鶏肉相場が軟調に転じたことや、人手・車両不足を背景とした物流費の上昇、販売競争の激化等により、依然として厳しい経営環境が続いています。

このような中、当社グループは、平成 27 年 4 月からの「新中期経営計画パート 5」においてテーマとして掲げた「変革による骨太なビジネスモデルの構築」の実現に向け、2つの経営方針「国内事業の競争優位性の確立」、「グローバル企業への加速」に基づく事業活動を推進してまいりました。具体的施策としては、海外事業本部の新設、国内ファーム事業の強化、新商品の開発と販促、生産性の改善などコスト競争力の強化と収益力の向上に加え、人材の育成やリスク管理の徹底等に取り組みました。また、ブランド食肉拡販を目指した様々なプロモーション施策を通じて当社グループの認知度向上に努めました。海外においては、マレーシアにおける合弁会社の設立など成長戦略の推進とともに、米国の連結子会社 Texas Farm, LLC の養豚事業売却など不採算事業の整理も進めました。経営体制の強化では、平成 27 年 11 月に制定した「ニッポンハムグループ・コーポレートガバナンス基本方針」の内容の見直しなどに継続して取り組みました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 3.4%減の 593,092 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 1.6%増の 23,432 百万円、継続事業からの税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 1.2%減の 21,870 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 4.0%減の 14,749 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

当社は、平成 28 年 4 月 1 日付で新たに「海外事業本部」を設立しました。これに伴い、従来各事業本部（加工事業本部・食肉事業本部・関連企業本部）等の管轄下にあった海外子会社及び海外関連会社は、「海外事業本部」の管轄となりました。

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、TVCMに加え、全国 5 か所での試食イベント等も実施した「シャウエッセン」や、エリア戦略として導入したボリュームゾーン向け商品が好調に推移しました。9 月末には「北海道日本ハムファイターズ」リーグ優勝セールにも取り組みましたが、PB商品の回復遅れなどからコンシューマ商品の売上高は前年を下回りました。業務用商品は、大手外食で定番商品及びキャンペーン商品が導入になり伸長しましたが、ハム・ソーセージ部門全体では、微減となりました。

加工食品部門は、コンシューマ商品において今春の新商品である「極み焼ハンバーグ」、増量を実施した「チキチキボン」、新領域である「シャウエッセンスープ」等が好調に推移するとともに、業務用商品は、CVSチャネル等で伸長するカテゴリーに大型商品が導入になり売上高が回復し、加工食品部門全体では、昨年を上回りました。結果、加工事業本部全体としての売上高は前年を上回りました。

利益につきましては、生産性向上によるコスト改善に加え、新商品投入など商品構成の改善による粗利益の向上と、原燃料事情が好転したこともあり増益となりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 1.6%増の 169,090 百万円、営業利益は対前年同期比 615.9%増の 3,236 百万円となりました。

(食肉事業本部)

食肉事業においては、「桜姫」等当社ブランド食肉の販促は、前年度に引き続き「桜姫・麦小町ナイター」の実施に加え、今期は桜姫TVCMを北海道・関西エリアでも放映し、新たにラジオ番組を通じて宣伝を行うなど、より多角的なコミュニケーションを行いました。また、お取引先にもタイアップ企画継続などご協力いただいた結果、フード会社を中心に販売数量は昨年より増加しましたが、食肉相場が鶏肉と豚肉で軟調に転じたことから、売上高は前年を下回りました。

利益につきましては、国内ファーム事業では、生産性の改善などに努めましたが、鶏・豚相場下落から減

益となりました。また販売部門では、厳しい相場環境の中、販売数量の増加により、増益となりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 1.7%減の 370,661 百万円、営業利益は対前年同期比 4.1%増の 19,419 百万円となりました。

(関連企業本部)

水産部門は、量販チャンネル向けの寿司種や、自社製造商品の販売が伸長したものの、原料取引が苦戦し、売上高は前年を下回りました。乳製品部門においては、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、主力の「バニラヨーグルト」やドリンクヨーグルトの販促強化により量販チャンネルを中心に売上高が伸長しました。また、チーズは、主力の製パンチャンネル、外食チャンネルでの販売が好調で売上高は前年を上回り、乳製品部門全体は増収となりました。

利益につきましては、水産部門は寿司種及び自社製造商品の売上が伸長したことに加え、価格改定により利益率が改善し増益となりました。乳製品部門のうち、ヨーグルト・乳酸菌飲料は、売上高の伸長に加え原料価格が安定したことにより、利益が前年を上回りました。チーズは、売上高の伸長により工場の稼働率が改善したことと、原料事情が好転したことなどから利益が前年を上回り、乳製品部門全体では増益となりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 0.8%増の 77,700 百万円、営業利益は対前年同期比 270.8%増の 1,602 百万円となりました。

(海外事業本部)

売上高につきましては、北米の加工事業は販売拠点の拡大等により伸長しましたが、豪州における牛の頭数の減少や価格の高騰による販売の苦戦から、減収となりました。

利益につきましては、米州事業は好調なブランド加工食品の販売等により昨年を上回りました。アジア・欧州事業は原料のコスト高により中国の製造工場は苦戦しましたが、好調な輸出が続く欧州等の効果で増益となりました。豪州事業は牛の仕入れ価格の高騰の影響が大きく減益となりました。

以上の結果、当第 2 四半期連結累計期間の海外事業本部の売上高は対前年同期比 15.7%減の 109,225 百万円、営業損失は 599 百万円（前年同期は 3,514 百万円の営業利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第 2 四半期末の総資産は、前期末に比べ、米国子会社の養豚事業売却に伴い非継続事業にかかる流動資産が 8,206 百万円減少し、その他に棚卸資産が 2,215 百万円減少しましたが、現金及び現金同等物が 15,925 百万円、有形固定資産が 3,571 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 1.2%増の 690,956 百万円となりました。負債については、前期末に比べ支払手形及び買掛金が 6,950 百万円増加したことなどにより、前期末比 1.8%増の 327,187 百万円となりました。なお、有利子負債は前期末から 1,327 百万円減少し、153,256 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比 0.8%増の 359,357 百万円となりましたが、総資産も増加したことから当社株主資本比率は 0.2 ポイント減の 52.0%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益 14,887 百万円、減価償却費 10,075 百万円、支払手形及び買掛金の増加 7,487 百万円などにより、33,640 百万円の純キャッシュ増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、事業の売却に伴う現金及び現金同等物の純増 5,372 百万円、有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還 2,037 百万円などがありましたが、固定資産の取得 13,646 百万円などにより、6,769 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務の調達 1,749 百万円などがありましたが、現金配当 6,744 百万円、借入債務の返済 4,021 百万円などにより、8,622 百万円の純キャッシュ減となりました。

これらの結果、当第 2 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 15,925 百万円増加し、83,246 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間においては、豪州事業における販売の苦戦及び国内の鶏肉相場が軟調に転じたことなどから、売上高は低調に推移しました。一方、利益につきましては、食肉販売数量の伸長及び加工事業の生産性向上により堅調に推移しました。これらの状況に加え、米国子会社の養豚事業売却による影響を踏まえ、改めて今後の業績見通しを検討した結果、平成 28 年 7 月 29 日の「平成 29 年 3 月期第 1 四半期決算短信」で公表した平成 29 年 3 月期通期の連結業績予想について、下記の通り修正致します。

なお、平成 28 年 3 月 28 日に公表した「当社および連結子会社における転籍募集に関するお知らせ」に記載の特別加算金支給に伴う影響につきましては、現時点では転籍者数などが確定していないため、この度の業績予想修正には織込んでおりません。今後、影響額が確定した段階で速やかにお知らせいたします。

■平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	継続事業税引前 当期純利益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A)	1,250,000	49,000	44,000	31,000	152.18円
今回発表予想 (B)	1,200,000	51,000	47,000	32,500	159.54円
増減額 (B)-(A)	△ 50,000	2,000	3,000	1,500	
増減率	△4.0%	4.1%	6.8%	4.8%	
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	1,229,324	49,207	35,309	21,779	106.92円

※前期実績につきましては、会計基準書 205「財務諸表の表示」に基づき、平成 29 年 3 月期第 2 四半期において非継続となった事業について、数値の一部を組替えて表示しております。

将来に関する記述等についてのご注意

この決算短信に記載されている計画や業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成をお約束する趣旨のものではありません。実際の業績などは事業等のリスクを含む様々な要因によって、この決算短信に記載されている計画や予想と大きく異なる結果となる可能性がありますので、本資料のみに全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えください。なお当社は、法令又は金融商品取引所の規則で義務付けられている場合を除き、将来における情報、事象及びそれらに起因する結果にかかわらず、業績予想などの将来に関する記述を常に見直して公表するとは限りません。また当社はそのような義務を負うものではありません。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(4) 四半期連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。当期の表示に合わせて、前期の数値の一部を組替えて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	67,321	83,246
定期預金	10,354	9,495
受取手形及び売掛金	128,285	127,611
貸倒引当金	△ 382	△ 420
棚卸資産	133,518	131,303
繰延税金	6,041	6,524
その他の流動資産	10,830	11,045
非継続事業にかかる流動資産	8,206	—
流動資産合計	364,173	368,804
有形固定資産-減価償却累計額控除後	264,014	267,585
無形固定資産-償却累計額控除後	4,832	4,377
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資	4,737	4,464
その他の投資有価証券	24,978	24,817
その他の資産	10,800	11,820
投資及びその他の資産合計	40,515	41,101
長期繰延税金	9,321	9,089
資産合計	682,855	690,956
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	41,374	41,207
一年以内に期限の到来する長期債務	11,450	10,004
支払手形及び買掛金	94,276	101,226
未払法人税等	7,122	6,457
繰延税金	1,584	1,597
未払費用	21,611	22,150
その他の流動負債	23,015	23,415
非継続事業にかかる流動負債	488	—
流動負債合計	200,920	206,056
退職金及び年金債務	14,426	14,790
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	101,759	102,045
長期繰延税金	2,632	2,566
その他の固定負債	1,758	1,730
負債合計	321,495	327,187
当社株主資本		
資本金	24,166	24,166
資本剰余金	50,958	51,119
利益剰余金		
利益準備金	8,150	8,313
その他の利益剰余金	275,051	282,915
その他の包括損失累計額	△ 1,515	△ 6,707
自己株式	△ 457	△ 449
当社株主資本合計	356,353	359,357
非支配持分	5,007	4,412
資本合計	361,360	363,769
負債及び資本合計	682,855	690,956

(注) その他の包括損失累計額の内訳
売却可能有価証券未実現評価益
年金債務調整勘定
外貨換算調整勘定

前連結会計年度
5,588
△ 5,377
△ 1,726

当第2四半期連結会計期間
6,066
△ 5,210
△ 7,563

(2) 四半期連結損益計算書

【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期 連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年 9 月 30 日	当第 2 四半期 連結累計期間 自平成28年 4 月 1 日 至平成28年 9 月 30 日
売 上 高	613,692	593,092
売 上 原 価	503,351	481,159
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	87,279	88,501
その他の営業費用及び(△収益)-純額	398	791
支 払 利 息	705	600
その他の収益及び(△費用)-純額	187	△ 171
継続事業からの税金等調整前 四 半 期 純 利 益	22,146	21,870
法 人 税 等	5,227	7,231
継続事業からの持分法による投資 利益(△損失)前四半期純利益	16,919	14,639
持分法による投資利益(△損失) (法人税等控除後)	△ 160	260
継続事業からの四半期純利益	16,759	14,899
非継続事業からの四半期純損失 (法人税等控除後)	△ 1,403	△ 12
四 半 期 純 利 益	15,356	14,887
非支配持分に帰属する 四半期純(△利益)損失	10	△ 138
当社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	15,366	14,749

【第 2 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期 連結会計期間 自平成27年 7 月 1 日 至平成27年 9 月 30 日	当第 2 四半期 連結会計期間 自平成28年 7 月 1 日 至平成28年 9 月 30 日
売 上 高	311,457	300,705
売 上 原 価	256,493	242,389
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	44,284	44,563
その他の営業費用及び(△収益)-純額	168	1
支 払 利 息	411	266
その他の収益及び(△費用)-純額	108	△ 277
継続事業からの税金等調整前 四 半 期 純 利 益	10,209	13,209
法 人 税 等	2,658	4,710
継続事業からの持分法による投資 利 益 前 四 半 期 純 利 益	7,551	8,499
持 分 法 に よ る 投 資 利 益 (法 人 税 等 控 除 後)	37	230
継続事業から四半期純利益	7,588	8,729
非継続事業からの四半期純利益(△損失) (法 人 税 等 控 除 後)	△ 844	238
四 半 期 純 利 益	6,744	8,967
非支配持分に帰属する 四 半 期 純 (△ 利 益) 損 失	24	△ 137
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	6,768	8,830

(3) 四半期連結包括利益計算書

【第 2 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期 連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年 9 月 30 日	当第 2 四半期 連結累計期間 自平成28年 4 月 1 日 至平成28年 9 月 30 日
四 半 期 純 利 益	15,356	14,887
その他の包括損失 (法人税等控除後)		
売却可能有価証券未実現評価益	143	478
年金債務調整勘定	91	172
外貨換算調整勘定	△ 2,348	△ 6,373
その他の包括損失合計	△ 2,114	△ 5,723
四 半 期 包 括 利 益	13,242	9,164
非支配持分に帰属する 四 半 期 包 括 損 失	134	393
当社株主に帰属する 四 半 期 包 括 利 益	13,376	9,557

【第 2 四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期 連結会計期間 自平成27年 7 月 1 日 至平成27年 9 月 30 日	当第 2 四半期 連結会計期間 自平成28年 7 月 1 日 至平成28年 9 月 30 日
四 半 期 純 利 益	6,744	8,967
その他の包括損失 (法人税等控除後)		
売却可能有価証券 未実現評価(△損)益	△ 821	1,192
年金債務調整勘定	58	85
外貨換算調整勘定	△ 3,013	△ 1,775
その他の包括損失合計	△ 3,776	△ 498
四 半 期 包 括 利 益	2,968	8,469
非支配持分に帰属する 四 半 期 包 括 損 失	151	255
当社株主に帰属する 四 半 期 包 括 利 益	3,119	8,724

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

項 目	前第 2 四半期	当第 2 四半期	(参 考)
	連結累計期間 自平成27年 4 月 1 日 至平成27年 9 月30日	連結累計期間 自平成28年 4 月 1 日 至平成28年 9 月30日	前連結会計年度 自平成27年 4 月 1 日 至平成28年 3 月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー:			
四半期(当期)純利益	15,356	14,887	18,755
調 整 項 目:			
減 価 償 却 費	9,761	10,075	19,926
減 損 損 失	297	126	11,081
繰 延 税 金	△ 1,062	△ 506	272
為 替 換 算 差 額	△ 2,809	1,645	△ 3,193
受取手形及び売掛金の増	△ 2,773	△ 251	△ 113
棚卸資産の(△増)減	△ 15,617	461	5,894
その他の流動資産の増	△ 120	△ 31	△ 34
支払手形及び買掛金の増(△減)	13,546	7,487	△ 304
未払法人税等の減	△ 2,837	△ 652	△ 598
未払費用及びその他の流動負債の増(△減)	△ 359	1,036	232
そ の 他 一 純 額	△ 204	△ 637	617
営業活動による純キャッシュ増	13,179	33,640	52,535
投資活動によるキャッシュ・フロー:			
固定資産の取得	△ 21,597	△ 13,646	△ 37,604
固定資産の売却	561	227	1,839
定期預金の(△増)減	156	26	△ 202
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 2,038	△ 83	△ 2,798
有価証券及びその他の投資有価証券の売却及び償還	321	2,037	475
関連会社に対する投資	—	—	△ 1,891
事業の取得に伴う現金及び現金同等物の純減	△ 8,563	—	△ 8,563
事業の売却に伴う現金及び現金同等物の純増	—	5,372	—
そ の 他 一 純 額	△ 468	△ 702	△ 395
投資活動による純キャッシュ減	△ 31,628	△ 6,769	△ 49,139
財務活動によるキャッシュ・フロー:			
現金配当	△ 9,411	△ 6,744	△ 9,411
短期借入金	21,250	146	18,506
借入債務による調達	27,838	1,749	30,408
借入債務の返済	△ 19,738	△ 4,021	△ 32,614
非支配持分からの出資	1,502	424	1,502
自己株式の取得	△ 6	△ 6	△ 10
そ の 他 一 純 額	△ 199	△ 170	△ 199
財務活動による純キャッシュ増(△減)	21,236	△ 8,622	8,182
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 699	△ 2,324	△ 1,661
純キャッシュ増	2,088	15,925	9,917
期首現金及び現金同等物残高	57,404	67,321	57,404
期末現金及び現金同等物残高	59,492	83,246	67,321
補足情報:			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支払利息	690	595	1,496
法人税等	8,579	8,678	13,165
キャピタル・リース債務発生額	3,061	1,880	4,686

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

当社は、平成 28 年 4 月 1 日付で新たに「海外事業本部」を設立し、従来各事業本部（加工事業本部・食肉事業本部・関連企業本部）等の管轄下にあった海外子会社及び海外関連会社は、「海外事業本部」の管轄となりました。これに伴い、第 1 四半期連結累計期間より、オペレーティング・セグメントを従来の 3 つの事業グループから以下の 4 つの事業グループに変更しています。

- 加工事業本部 — 主に国内におけるハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売
- 食肉事業本部 — 主に国内における食肉の生産・販売
- 関連企業本部 — 主に国内における水産物、乳製品の製造・販売
- 海外事業本部 — 主に海外子会社におけるハム・ソーセージ、加工食品、食肉及び水産物の生産・製造・販売

なお、当社グループは当社及び子会社 87 社、関連会社 6 社で構成されております。

【第 2 四半期連結累計期間】

前第 2 四半期連結累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	159,710	323,835	75,687	64,546	623,778	△ 10,086	613,692
(2) セグメント間の内部売上高	6,694	53,100	1,405	65,066	126,265	△ 126,265	-
計	166,404	376,935	77,092	129,612	750,043	△ 136,351	613,692
営 業 費 用	165,952	358,282	76,660	126,098	726,992	△ 136,362	590,630
営 業 利 益	452	18,653	432	3,514	23,051	11	23,062

当第 2 四半期連結累計期間（平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	161,934	317,940	76,059	47,455	603,388	△ 10,296	593,092
(2) セグメント間の内部売上高	7,156	52,721	1,641	61,770	123,288	△ 123,288	-
計	169,090	370,661	77,700	109,225	726,676	△ 133,584	593,092
営 業 費 用	165,854	351,242	76,098	109,824	703,018	△ 133,358	569,660
営 業 利 益 (△ 損 失)	3,236	19,419	1,602	△ 599	23,658	△ 226	23,432

(注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。

2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。

3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

4. 前第 2 四半期連結累計期間について、当第 2 四半期連結累計期間のオペレーティング・セグメント情報に基づき、組替えを行っております。

5. 非継続事業は従来、海外事業本部に含まれておりました。これについては、各第 2 四半期連結累計期間のオペレーティング・セグメント情報から除外しております。

【第 2 四半期連結会計期間】

前第 2 四半期連結会計期間（平成27年 7 月 1 日～平成27年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	83,368	163,418	39,454	30,522	316,762	△ 5,305	311,457
(2) セグメント間の内部売上高	3,432	26,337	729	34,158	64,656	△ 64,656	-
計	86,800	189,755	40,183	64,680	381,418	△ 69,961	311,457
営 業 費 用	86,376	180,205	39,939	64,314	370,834	△ 70,057	300,777
営 業 利 益	424	9,550	244	366	10,584	96	10,680

当第 2 四半期連結会計期間（平成28年 7 月 1 日～平成28年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	海外事業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	84,310	159,834	39,121	22,713	305,978	△ 5,273	300,705
(2) セグメント間の内部売上高	3,392	26,534	870	31,231	62,027	△ 62,027	-
計	87,702	186,368	39,991	53,944	368,005	△ 67,300	300,705
営 業 費 用	85,577	175,278	38,975	53,969	353,799	△ 66,847	286,952
営 業 利 益（△ 損 失）	2,125	11,090	1,016	△ 25	14,206	△ 453	13,753

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
3. 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
4. 前第 2 四半期連結会計期間について、当第 2 四半期連結会計期間のオペレーティング・セグメント情報に基づき、組替えを行っております。
5. 非継続事業は従来、海外事業本部に含まれておりました。これについては、各第 2 四半期連結会計期間のオペレーティング・セグメント情報から除外しております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 非継続事業に関する注記

当第 2 四半期連結会計期間において、米国で養豚事業を営んでいた連結子会社 Texas Farm, LLC は、その事業の将来性や資産効率など多面的な観点から見直しを検討した結果、Seaboard Foods LLC に事業譲渡を行いました。この事業譲渡により、該当会社の事業は会計基準書 205「財務諸表の表示」に規定する非継続事業に該当すると判断したため、非継続事業にかかる資産、負債及び損益を独立掲記しました。また、表示される期間において四半期連結貸借対照表及び四半期連結損益計算書を組替えて表示しています。なお、当該非継続事業は従来、オペレーティング・セグメント情報における海外事業本部に含まれていました。

平成29年3月期第2四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

平成28年11月

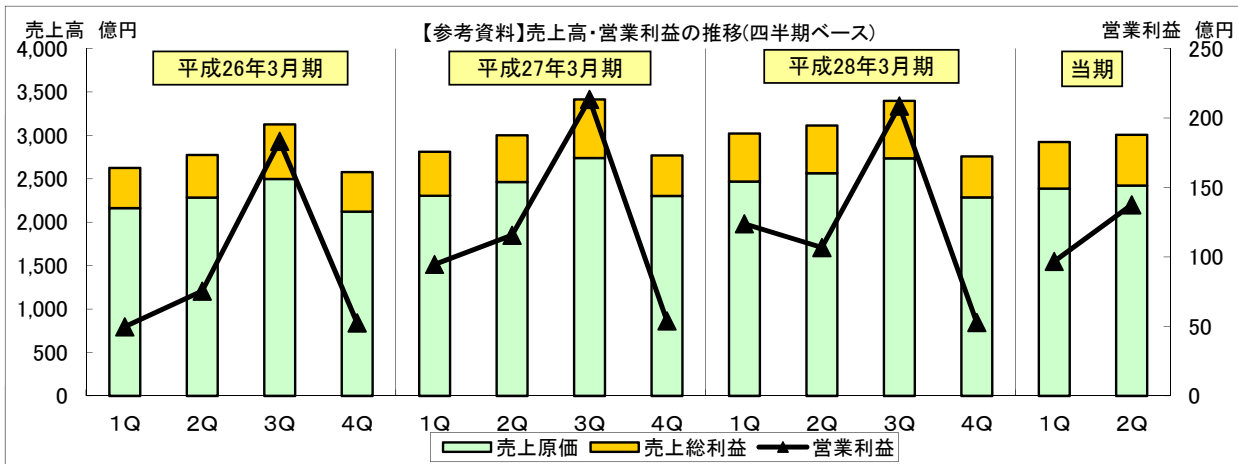
注) 本補足資料におきましては、会計基準書205「財務諸表の表示」に基づき、平成29年3月期第2四半期に非継続となった事業について、平成28年3月期以前の数値を一部組替えて表示しております。

I ハイライト情報

《連結決算》

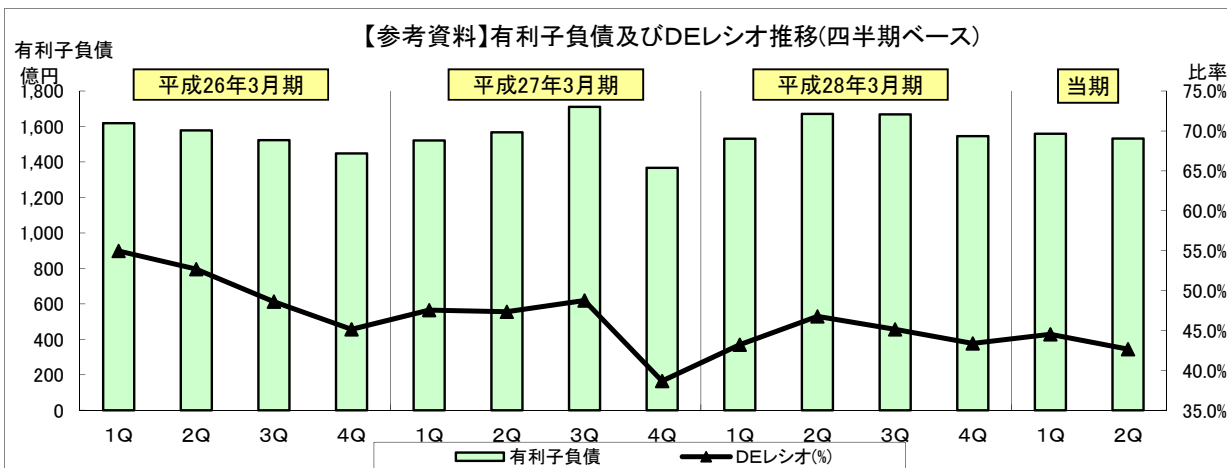
(単位：百万円)

	25年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	26年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	27年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	28年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	29年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減率	29年3月期 (計画)
売上高	491,336	540,172	581,429	613,692	593,092	△ 3.4%	1,200,000
売上総利益	93,399	95,463	104,693	110,341	111,933	1.4%	
営業利益	11,283	12,509	21,026	23,062	23,432	1.6%	51,000
継続事業税引前四半期 (当期)純利益	9,456	11,217	19,564	22,146	21,870	△ 1.2%	47,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,881	7,620	15,067	15,366	14,749	△ 4.0%	32,500
売上高総利益率	19.0%	17.7%	18.0%	18.0%	18.9%		
売上高営業利益率	2.3%	2.3%	3.6%	3.8%	4.0%		
当社株主資本当期(四半期) 純利益率(ROE)	1.3%	2.6%	4.6%	4.3%	4.1%		



(単位：百万円)

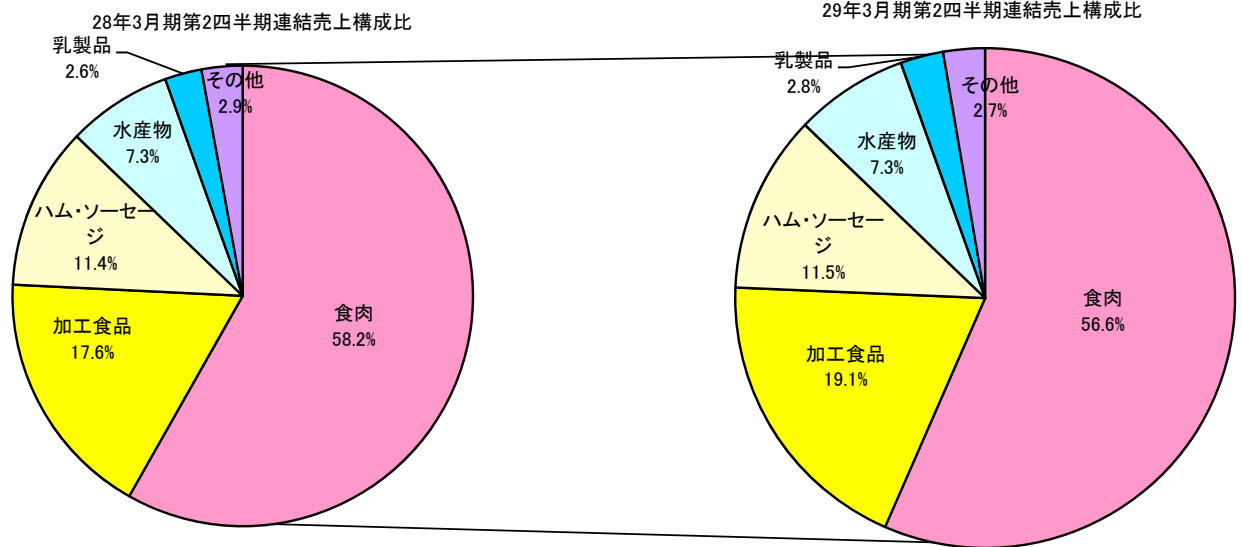
	25年3月期第2 四半期(実績)	26年3月期第2 四半期(実績)	27年3月期第2 四半期(実績)	28年3月期第2 四半期(実績)	29年3月期第2 四半期(実績)	対前年同期 増減率	29年3月期 (計画)
総資産	609,014	617,106	668,721	707,398	690,956	△ 2.3%	
当社株主資本	288,618	299,579	331,067	357,594	359,357	0.5%	
有利子負債	157,944	157,849	156,741	167,197	153,256	△ 8.3%	
D / E レシオ	0.55	0.53	0.47	0.47	0.43		
設備投資額	12,181	8,891	15,732	18,651	15,770	△ 15.4%	52,000
減価償却費	9,420	9,212	9,372	9,519	9,814	3.1%	20,000



II 連結売上内訳

(単位：百万円)

	28年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)		29年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)		対前年同期 増減率	28年3月期 (実績)		29年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	69,972	11.4%	68,301	11.5%	△ 2.4%	141,459	11.5%	144,300	12.0%
加工食品	107,799	17.6%	113,331	19.1%	5.1%	221,308	18.0%	235,800	19.7%
食肉	357,237	58.2%	335,458	56.6%	△ 6.1%	705,495	57.4%	665,300	55.4%
水産物	45,191	7.3%	43,527	7.3%	△ 3.7%	94,704	7.7%	91,900	7.7%
乳製品	15,856	2.6%	16,473	2.8%	3.9%	31,396	2.6%	33,000	2.7%
その他	17,637	2.9%	16,002	2.7%	△ 9.3%	34,962	2.8%	29,700	2.5%
合計	613,692	100.0%	593,092	100.0%	△ 3.4%	1,229,324	100.0%	1,200,000	100.0%



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	28年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	29年3月期 第2四半期 累計期間 (実績)	対前年同期 増減	28年3月期 (実績)
人件費	33,777	34,363	586	67,496
広告宣伝費	5,965	5,664	△ 301	11,104
物流費	26,057	26,481	424	52,430
その他	21,480	21,993	513	43,441
合計	87,279	88,501	1,222	174,471

売上高販管費比率	14.2%	14.9%	14.2%
----------	-------	-------	-------

IV 「その他の営業費用及び(△収益)-純額」・「その他の収益及び(△費用)-純額」の内訳

1. その他の営業費用及び(△収益)-純額 (単位:百万円)

	28年3月期 第2四半期 (実績)	29年3月期 第2四半期 (実績)	対前年同期 増減	28年3月期 (実績)
固定資産関連	398	704	306	11,858
その他	—	87	87	△9
合計	398	791	393	11,849

2. その他の収益及び(△費用)-純額 (単位:百万円)

	28年3月期 第2四半期 (実績)	29年3月期 第2四半期 (実績)	対前年同期 増減	28年3月期 (実績)
受取利息・配当金	564	543	△21	1,031
為替差損益	△279	△1,192	△913	△1,706
その他	△98	478	576	10
合計	187	△171	△358	△665

支払利息	705	600	△105	1,384
------	-----	-----	------	-------

差し引き計	△916	△1,562	△646	△13,898
-------	------	--------	------	---------

※「差し引き計」は「その他の収益及び(△費用)-純額」から「その他の営業費用及び(△収益)-純額」と「支払利息」を控除して算出しております。

V セグメント情報

1. オペレーティング・セグメント情報

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	159,710	96.0%	161,934	95.8%	2,224	1.4%
セグメント間の内部売上高	6,694	4.0%	7,156	4.2%	462	6.9%
売上高合計	166,404	100.0%	169,090	100.0%	2,686	1.6%
営業利益	452	0.3%	3,236	1.9%	2,784	615.9%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	323,835	85.9%	317,940	85.8%	△ 5,895	△ 1.8%
セグメント間の内部売上高	53,100	14.1%	52,721	14.2%	△ 379	△ 0.7%
売上高合計	376,935	100.0%	370,661	100.0%	△ 6,274	△ 1.7%
営業利益	18,653	4.9%	19,419	5.2%	766	4.1%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	75,687	98.2%	76,059	97.9%	372	0.5%
セグメント間の内部売上高	1,405	1.8%	1,641	2.1%	236	16.8%
売上高合計	77,092	100.0%	77,700	100.0%	608	0.8%
営業利益	432	0.6%	1,602	2.1%	1,170	270.8%
海外事業本部						
外部顧客に対する売上高	64,546	49.8%	47,455	43.4%	△ 17,091	△ 26.5%
セグメント間の内部売上高	65,066	50.2%	61,770	56.6%	△ 3,296	△ 5.1%
売上高合計	129,612	100.0%	109,225	100.0%	△ 20,387	△ 15.7%
営業利益(△損失)	3,514	2.7%	△ 599	△ 0.5%	△ 4,113	—
消去調整他						
売上高	△ 136,351		△ 133,584		2,767	
営業利益	11		△ 226		△ 237	
連結						
売上高合計	613,692	100.0%	593,092	100.0%	△ 20,600	△ 3.4%
営業利益	23,062	3.8%	23,432	4.0%	370	1.6%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (平成27年7月1日～平成27年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (平成28年7月1日～平成28年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	83,368	96.0%	84,310	96.1%	942	1.1%
セグメント間の内部売上高	3,432	4.0%	3,392	3.9%	△ 40	△ 1.2%
売上高合計	86,800	100.0%	87,702	100.0%	902	1.0%
営業利益	424	0.5%	2,125	2.4%	1,701	401.2%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	163,418	86.1%	159,834	85.8%	△ 3,584	△ 2.2%
セグメント間の内部売上高	26,337	13.9%	26,534	14.2%	197	0.7%
売上高合計	189,755	100.0%	186,368	100.0%	△ 3,387	△ 1.8%
営業利益	9,550	5.0%	11,090	6.0%	1,540	16.1%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	39,454	98.2%	39,121	97.8%	△ 333	△ 0.8%
セグメント間の内部売上高	729	1.8%	870	2.2%	141	19.3%
売上高合計	40,183	100.0%	39,991	100.0%	△ 192	△ 0.5%
営業利益	244	0.6%	1,016	2.5%	772	316.4%
海外事業本部						
外部顧客に対する売上高	30,522	47.2%	22,713	42.1%	△ 7,809	△ 25.6%
セグメント間の内部売上高	34,158	52.8%	31,231	57.9%	△ 2,927	△ 8.6%
売上高合計	64,680	100.0%	53,944	100.0%	△ 10,736	△ 16.6%
営業利益(△損失)	366	0.6%	△ 25	△ 0.0%	△ 391	—
消去調整他						
売上高	△ 69,961		△ 67,300		2,661	
営業利益	96		△ 453		△ 549	
連結						
売上高合計	311,457	100.0%	300,705	100.0%	△ 10,752	△ 3.5%
営業利益	10,680	3.4%	13,753	4.6%	3,073	28.8%

(注) 営業利益(△損失)は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～海外事業本部の内訳】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	8,929	23.7%	9,795	27.1%	866	9.7%
セグメント間の内部売上高	28,750	76.3%	26,352	72.9%	△ 2,398	△ 8.3%
売上高合計	37,679	100.0%	36,147	100.0%	△ 1,532	△ 4.1%
営業利益 (△損失)	△ 15	△ 0.0%	395	1.1%	410	—
米州						
外部顧客に対する売上高	13,289	33.9%	10,412	28.7%	△ 2,877	△ 21.6%
セグメント間の内部売上高	25,876	66.1%	25,892	71.3%	16	0.1%
売上高合計	39,165	100.0%	36,304	100.0%	△ 2,861	△ 7.3%
営業利益	76	0.2%	378	1.0%	302	397.4%
豪州						
外部顧客に対する売上高	42,328	72.9%	27,249	71.3%	△ 15,079	△ 35.6%
セグメント間の内部売上高	15,706	27.1%	10,979	28.7%	△ 4,727	△ 30.1%
売上高合計	58,034	100.0%	38,228	100.0%	△ 19,806	△ 34.1%
営業利益 (△損失)	3,702	6.4%	△ 951	△ 2.5%	△ 4,653	—

(注) セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (平成27年7月1日～平成27年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (平成28年7月1日～平成28年9月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
アジア・欧州						
外部顧客に対する売上高	5,543	25.9%	5,245	27.7%	△ 298	△ 5.4%
セグメント間の内部売上高	15,888	74.1%	13,719	72.3%	△ 2,169	△ 13.7%
売上高合計	21,431	100.0%	18,964	100.0%	△ 2,467	△ 11.5%
営業利益 (△損失)	△ 208	△ 1.0%	361	1.9%	569	—
米州						
外部顧客に対する売上高	6,795	33.6%	5,059	28.0%	△ 1,736	△ 25.5%
セグメント間の内部売上高	13,409	66.4%	13,028	72.0%	△ 381	△ 2.8%
売上高合計	20,204	100.0%	18,087	100.0%	△ 2,117	△ 10.5%
営業利益	68	0.3%	309	1.7%	241	354.4%
豪州						
外部顧客に対する売上高	18,183	70.0%	12,411	71.7%	△ 5,772	△ 31.7%
セグメント間の内部売上高	7,793	30.0%	4,890	28.3%	△ 2,903	△ 37.3%
売上高合計	25,976	100.0%	17,301	100.0%	△ 8,675	△ 33.4%
営業利益 (△損失)	609	2.3%	△ 445	△ 2.6%	△ 1,054	—

(注) セグメント間取引の消去があるため、オペレーティング・セグメント情報の「海外事業本部」とは一致しません。